

お客様各位

株式会社日立ソリューションズ
Palo Alto Networks 製品ユーザーサポート

URL Filtering カテゴリ「Ransomware」追加のお知らせ

平素は Palo Alto Networks 製品ユーザーサポートをご利用くださり誠にありがとうございます。この度、Palo Alto Networks 社より、URL Filtering カテゴリリストへの「Ransomware」追加についてアナウンスされましたので、以下の通りご連絡いたします。

1. 概要

2022年7月12日(PST)より URL Filtering カテゴリリストへ「Ransomware」が追加されております。当該カテゴリに分類される URL は 2022年9月27日(PST)に公開され、それまでは当該カテゴリを使用して Web ページが分類されることはございません。

2. 対象のお客様

PAN-DB URL Filtering もしくは Advanced URL Filtering をご利用のお客様。
※全ての PAN-OS バージョンが対象です。

3. 「Ransomware」カテゴリアクションについて

当該カテゴリの推奨アクションは「block」となります。

「Ransomware」の追加後、default プロファイルに対してのみ「block」が選択された状態となりますが、**URL Filtering プロファイルを別途作成している場合の既存プロファイルには「allow」が選択された状態で設定がされます。そのため事前にそれらのプロファイル毎に当該カテゴリのアクションを「block」に変更する必要があります。**
※新規プロファイル作成時も同様に「allow」が選択された状態となります。

カテゴリアクションの変更手順につきましては次項目をご参照ください。

4. URL Filtering カテゴリアクションの変更手順

以下手順にて URL Filtering カテゴリのアクションを変更できます。

【確認手順】

- ① WebUI にログイン。
- ② OBJECTS > セキュリティプロファイル > URL フィルタリングへ遷移。

- ③ 「ransomware」カテゴリのアクションを変更したい URL フィルタリングプロファイルを選択。
- ④ カテゴリタブの検索欄にて「ransomware」を検索。「ransomware」カテゴリが表示されます。
- ⑤ 当該カテゴリのサイトアクセス、ユーザー証明書送信欄をプルダウンにて「block」に変更。
- ⑥ OK を押下。
- ⑦ Commit を実行。

以上